

フッ素系コーティング剤の基礎と応用

日時 2016年8月26日(金) 13:00~16:30

主催 S&T出版株式会社

会場 高橋ビルディング (東宝土地(株)) 会議室 東京都千代田区神田神保町3-2

受講料 43,200円 Eメール案内会員価格 41,000円 ※資料代を含む

(税込) <1名様分の受講料で2名様まで受講できます。>

※2名様ご参加は同一会社・法人からの同時申込に限ります。

※2名様ご参加は2名様分の参加申込が必要です。ご連絡なく2名様のご参加はできません。

※3名様以上のご参加は、追加1名様あたり10,800円OFFになります。

講師 森田 正道 氏 / ダイキン工業(株) テクノロジー・イノベーションセンター 主任技師

趣旨

フルオロアクリレート系ポリマーは1950年代から繊維用途の撥水撥油剤として使用されてきたが、分子設計の多様性を生かして、近年、様々な用途に展開されている。本講演では、フルオロアクリレート系ポリマーの基礎(分子運動性、表面再編成、動的撥液性など)を抑えた上で、各種用途(特に、電子デバイス用途、超撥液コーティング)について解説する。

講演詳細

- 撥水撥油性、フッ素系コーティング剤の基礎知識
 - 表面自由エネルギーの基礎
 - フッ素系コーティング剤の種類と特性
 - フッ素系コーティング剤に用いられる溶剤
- フルオロアクリレート系ポリマーの静的・動的表面特性の基礎
 - ポリマー分子設計(主モノマー・コモノマーの選択、相構造の制御)
 - 撥液性評価方法(転落角、転落速度、水中接触角)
 - 構造解析(表面元素分析、結晶性)
- 防水・防湿コーティング剤
 - 電子デバイスの防水・防蝕性に最適なコーティング剤の設計とは?
 - スマートフォン、タブレットへの応用
- インクジェットプロセス用撥液剤
 - これが次世代有機ELディスプレイのコストダウンの決め手!撥液性と現像性の両立、量産適合性
- 超撥液コーティング

物理的 surface 改質による撥液性向上の基礎、超撥液性と耐久性の両立
- 環境規制
 - PFOS・PFOA問題の動向
 - 対策例

【質疑応答・名刺交換】

セミナー申込用紙

セミナー名: ST160826(フッ素系コーティング剤の基礎と応用)

会社・団体名		TEL	
住所		FAX	
①	氏名	部署・役職	
		E-mail	
②	氏名	部署・役職	
		E-mail	
支払方法		<input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 ※銀行振込の場合は振込予定日を記載ください 月 日	
Eメール案内会員登録(無料)		Eメール案内(無料)に <input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録済み	
<small>※E-mailアドレスが必須です。 ※右記に✓印をつけてご登録いただくと、この申込からEメール案内会員価格で申込できます。 ※Eメールでセミナー書籍の最新情報をご案内致します。</small>		通信欄	

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238**までお申込みください。

■お申込み方法
必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。または当社ホームページからお申し込みください。

■受付完了のご連絡
受付完了後、3営業日以内に請求書、受講券、会場案内図を郵送いたします。※お申込み後7日以上経っても受講券・請求書がお手元に届かない場合は、弊社までご連絡ください。
セミナー申し込み後、受講をキャンセルされる場合は、必ず開催日前日から起算して10日前までにご連絡ください。それ以降のご連絡及び、当日欠席の場合、返金はいたしかねますので、代理の方のご出席をお願いいたします。代理の方も出席できない場合は資料の送付で出席に代えさせていただきます。受講料未入金のまま当日ご欠席されてもキャンセルにはなりません。全額請求させていただきますので予めご了承ください。

■お支払
銀行振込にてお願いいたします。
受講料のご入金は、開催日までお願いいたします。やむなく開催日以降にご入金の場合は、当日現金でお支払またはお申込みの際に振込予定日をご記入ください。銀行振込の場合、領収証の発行はいたしません。

■個人情報の取り扱い
ご記入の個人情報は、商品の発送、事務連絡、ご案内等に使用いたします。